



平成27年6月15日 第774号

一般財団法人日本遺族会 千代田区九段南一丁目六番五号 電話 03-3261-5521 振替 00160-6-25389 編集発行人 村上和男 毎月1回15日発行 定価 1部130円(税込)

日本遺族会は国の礎となられた英霊顕彰をはじめ、戦没者の遺族の福祉の増進、慰藉救済の道を開くと共に、道義の昂揚、品性の涵養に努め、世界の恒久平和の確立に寄与することを目的とする。

# 会長に水落敏栄氏 任期満了で役員を改選

日本遺族会は五月二十二日に第七回理事会を、靖国会館で開催した。第七回理事会では平成二十六年事業報告及び決算等が審議され、第二回評議員会では評議員の一部改選、理事及び監事の選任等が審議・承認された。第八回理事会では任期満了に伴う役員改選が行われ、副会長等新任役員が全会一致で決定した。

第七回理事会は、尾辻秀久会長の挨拶後、増矢稔副会長が議長に選出され議事に入り、決算関係承認案件では、平成二十六年の事業報告及び決算、公益目的支出計画実施報告書等について諮られ承認された。続いて英霊顕彰及び処遇改善運動の経過並びに今後の運動方法、平成二十八年度政府予算に対する本会の要望事項(二面掲載)について、六月八日午前、第三回評

議委員会が開催され尾辻会長の挨拶後、議長に富山県の田原政信氏が選出され議事が進められた。評議員の一部改選、理事の選任が諮られいづれも承認された。次に監事の辞任に伴い、新監事に新堀弘子氏(茨城県)、平田修己氏(広島県)が選任された。午後一時三十分からは、第八回理事会が開催され、議長に三浦妙子理事が選出され、任期満了に伴う役員改選について審議した。

日本遺族政治連盟は、平成28年夏に実施される参議院議員通常選挙における本連盟唯一の比例代表推薦候補者に、

## 日本遺族政治連盟 参議院議員候補者 水落敏栄氏

日本遺族会会長の水落敏栄氏(現参議院議員)を擁立することを決定した。



自由民主党戦没者遺骨帰還に関する特命委員会委員長、参議院文教科学委員会委員長、遺族参議院議員会事務局局長、みんなの党参議院議員に参拝する国会議員の会事務局局長、自由民主党組織運動本部長代理 等



市来健之助副会長 宇田川剣雄副会長 水落敏栄会長

ご遺族の皆様には、お元氣でお過ごしのことと拝察いたします。かねてより格別のご厚情を賜っておりまして、衷心よりお礼申し上げます。さて、この度、第八回理事会、第三回評議員会において日本遺族会会長にご推薦いただきました。平成十六年、全国のご遺族皆様のご支援により、国会にお送りいただき十一年を迎える本年、日本遺族会会長のお話を賜り、まさに晴天の霹靂、その責務の重大さに、浅学非才な私に務

## 会長就任にあたり

「遺児の皆で」「お父さん」と涙ながらに叫んだこと、年末の政府予算折衝の折、戦没者の妻の方々と自民党本部に座り込んだこと等が昨日のことのように思い出され、私の人生の全てが遺族会の活動そのものである。私は多くの遺族の皆様が育っていただけて今日の自分があることに改めて気が付かされました。そして終戦七十周年である本年に、このような大役を頂いたことに、この身を擲って誠心誠意務めさせていただきます。全国のご遺族皆様におかれましては、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

先の大戦で、父を二歳半で亡くした私は、昭和四十六年日本遺族会に奉職させていただきました。以来三十二年遺族会の事務局ひとすじに、婦人部、青年部活動、ご遺骨の収集、戦跡慰霊巡拝、遺児による慰霊友好親善事業、ご遺族の処遇改善等に携わらせていただきました。改めて自らの人生を振り返った時、思い浮かぶのは灼熱のジャングルで汗と涙のご遺骨収集、父たちの戦没地を訪ね山に、川に、海

に、遺児の皆で「お父さん」と涙ながらに叫んだこと、年末の政府予算折衝の折、戦没者の妻の方々と自民党本部に座り込んだこと等が昨日のことのように思い出され、私の人生の全てが遺族会の活動そのものである。私は多くの遺族の皆様が育っていただけて今日の自分があることに改めて気が付かされました。そして終戦七十周年である本年に、このような大役を頂いたことに、この身を擲って誠心誠意務めさせていただきます。全国のご遺族皆様におかれましては、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

「我々が身を持って体験した戦争の惨害を再び繰り返したくない」という思いが、平和国家の建設に邁進することこそ我等の進むべき道だ。「一筋の道」とお話しされ、以来この理念の下、日本遺族会はただひたすらに恒久平和を希求する団体として、六十八年の長きに亘り活動して参りました。遺族会の今後最大の懸案は後継者の育成でありまして、私は、この尊い団体を次世代へつなぐため、遺族会の精神を深く胸に刻み、偉大なる多くの先輩方のご指導を仰ぎながら、平和への道をひたすら求めて参りたいと思っております。全国のご遺族皆様におかれましては、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ご遺族の皆様には、お元氣でお過ごしのことと拝察いたします。かねてより格別のご厚情を賜っておりまして、衷心よりお礼申し上げます。さて、この度、第八回理事会、第三回評議員会において日本遺族会会長にご推薦いただきました。平成十六年、全国のご遺族皆様のご支援により、国会にお送りいただき十一年を迎える本年、日本遺族会会長のお話を賜り、まさに晴天の霹靂、その責務の重大さに、浅学非才な私に務

「我々が身を持って体験した戦争の惨害を再び繰り返したくない」という思いが、平和国家の建設に邁進することこそ我等の進むべき道だ。「一筋の道」とお話しされ、以来この理念の下、日本遺族会はただひたすらに恒久平和を希求する団体として、六十八年の長きに亘り活動して参りました。遺族会の今後最大の懸案は後継者の育成でありまして、私は、この尊い団体を次世代へつなぐため、遺族会の精神を深く胸に刻み、偉大なる多くの先輩方のご指導を仰ぎながら、平和への道をひたすら求めて参りたいと思っております。全国のご遺族皆様におかれましては、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

靖国神社 献灯係 小型献灯 大型献灯 永代献灯基金 新規申込終了のお知らせ

靖国神社 みたままつり 献灯の御案内 小型献灯 一灯につき 七万円 大型献灯 一灯につき 二十万円